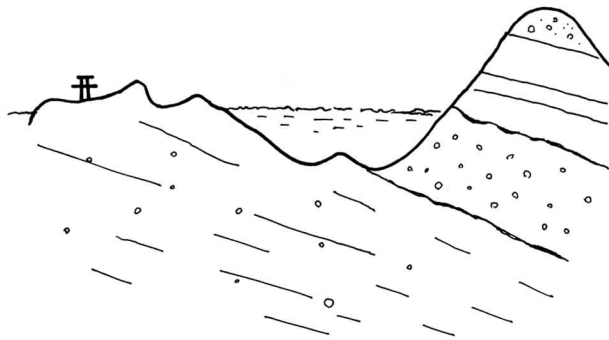


うにまるい形を
 していて、島の
 地層も、海の浅
 いところででき
 たものであるこ
 とが考えられま
 す。



③ レキを含んで
 いる地層は、ゴ
 ヅゴツとしてとび出していて、図に
 見られるように角がとれ、こぶし
 のようにとりのこされています。これ
 は、レキを含む地層は砂岩層より硬
 くて、波のけずる働きに耐えて残っ
 たからです。



- ④ レキは黒っぽく角がとれています。
 このレキは硬い砂岩や粘板岩が多く、これは、阿武隈山地をつくっている古
 生層や中生層の岩石です。
- ⑤ 砂岩に入っているいくつかのレキ層から、この小島は砂やレキが重なりあ
 ってできていることがわかります。
- ⑥ 橋の手前の海岸の崖を観察すると、この地層も、小島をつくっている地層
 と同じレキを含んだ砂岩層であることがわかります。
 このことから、地層は、広いひろがりをもっていることが観察されます。

2. 川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

6号国道より、100 m 下流の大久川

(2) 川の蛇行と川原

- ① 川の流れの位置、川原の位置をスケッチする。
- ② 川原において、水の流れがまっすぐになっている㊦点で、30 m はかって流